

徳島文理大学（３） 理解しにくい子を理解するために

- 1 目的
心情が分かりにくい少年、表現力の乏しい少年、行動化の激しい少年等に対応していきべきかを学ぶ。
徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第４期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目１５－③④教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
○素養「C 社会性・コミュニケーション力」「F 危機管理能力」
○特別な配慮・支援「A 個に応じた指導・支援力」「B チームによる実践」
- 2 主催
徳島文理大学、徳島県教育委員会
- 3 期 日
令和６年７月３０日（火）
- 4 会 場
徳島文理大学 徳島キャンパス ９号館 ８階 ゼミ室１
- 5 対象者
(1) 職種 教職員
(2) 校種 小・中・高・中等・特
(3) 定員 ２０名
- 6 内 容
(1) 少年理解に関する講義
(2) 少年理解に関する実習（ロールプレイングを含む）
(3) 少年理解についての討議
- 7 講 師
徳島文理大学 人間生活学部 心理学科 教授 青木 宏
教授 福本 浩行
- 8 日 程
9：30～9：50 受付（９号館 ８階 ゼミ室１）
9：50～10：00 開会、諸連絡
10：00～12：00 講義「少年を理解するために」
内容 少年理解についての講義を聴講する。
講師 教授 福本 浩行
12：00～13：00 昼食
13：00～14：50 実習「コミュニケーションの在り方」
内容 コミュニケーションの在り方について実習する。
講師 教授 青木 宏
15：00～15：50 討議「少年を理解する上で困っていること」
内容 少年を理解する上で困っていることについて討議する。
講師 教授 青木 宏、教授 福本 浩行
15：50～16：00 アンケートについて、閉会
- 9 準備物
筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）
- 10 その他
(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職員（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職員は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職員のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、総合教育センターのWebサイトからダウンロードできます。
送付先
【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】：徳島県立総合教育センター教職員研修課
E-mail：kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp
【養護教諭】：徳島県教育委員会体育健康安全課
E-mail：taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信時に使用）、E-mail：taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（前記以外に使用）
(2) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。５月～１０月に実施する研修についてはエコスタイル（夏はノー上着・ノーネクタイ等）で結構です。
(3) 研修当日、午前７時の時点で研修会場を含む地域（徳島文理大学の場合は「徳島

市」地域)に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等
は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(4) 昼食は、近辺でとるか、各自でご用意ください。

(5) 徳島文理大学の駐車場は利用できません。近辺の民間の駐車場等をご利用くださ
い。

(6) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研
修講座です。

《担当者》 教職員研修課 川村 誠司 088-672-6419